

Web ブラウザ使用による VOS3 の利用方法

システム運用掛

5 月末に、本センター運用支援システム (VOS3) に新たな機能として Web 連携機能をインストールしました。これにより、Web ブラウザ上において本センターオープンフロアに設置してある端末と同様の環境で VOS3 を利用することが可能です。ここでは、この Web ブラウザを使った利用方法を説明します。

1 . Web ブラウザを起動させる

まず Web ブラウザを起動させます。以下のブラウザにおいては動作確認済みです。

- ・ Windows

マイクロソフト (株)

Internet Explorer 4.0 以降

日本ネットスケープ・コミュニケーションズ (株) Netscape Navigator 4.03 以降

- ・ Macintosh

マイクロソフト (株)

Internet Explorer 3.0 以降

日本ネットスケープ・コミュニケーションズ (株) Netscape Navigator 3.01 以降

ここでは、Netscape Communicator 4.75 を使用して説明します。

なお、Internet Explorer を使用して Web560 を利用する際は、Web ブラウザのメニューバー【ツール】 - 【インターネットオプション】 - 【詳細設定】 - 【Microsoft VM】で【Java JIT コンパイラの使用】のチェックを外してから利用するようにしてください。

2 . VOS3 への接続

VOS3 へ接続するために URL を入力します。ジャンプ (場所) のところに <http://m-vos.cc.u-tokyo.ac.jp> と入力します。(図 . 1 参照)

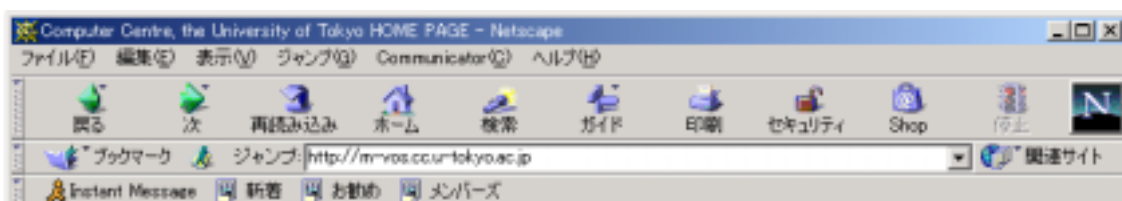
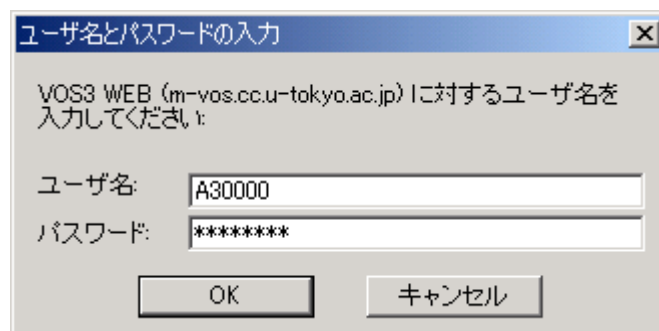


図 . 1

そうすると認証を行うダイアログボックスが現れますので、利用者番号とパスワードを入力します。この時、利用者番号の英字とパスワードは大文字で入力してください。（図．2 参照）



ユーザ名とパスワードの入力

VOS3 WEB (m-vos.cc.u-tokyo.ac.jp) に対するユーザ名を入力してください。

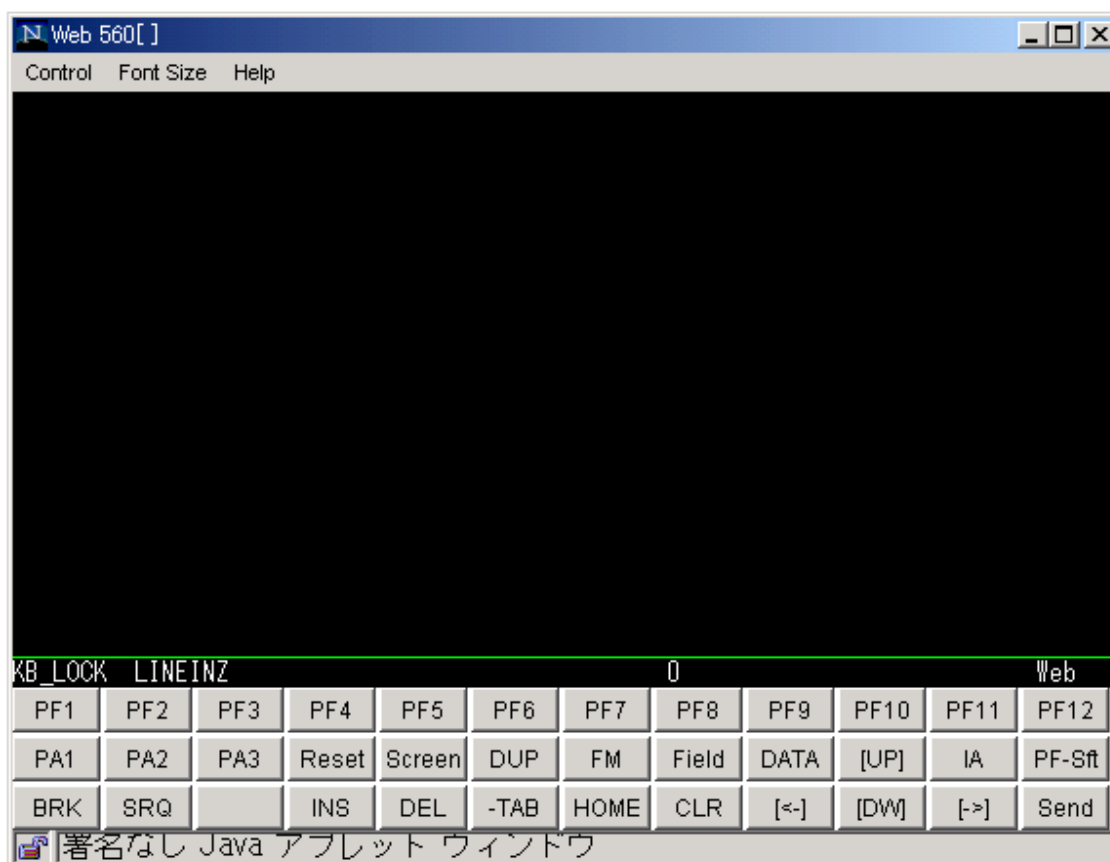
ユーザ名: A30000

パスワード: *****

OK キャンセル

図．2

認証に成功すると Web560 の画面が現れます。（図．3 参照）



図．3

3 . LOGON

図 . 3 の画面で一度リターンキーを押すと LOGON 画面に移ります。利用者番号、パスワードを入力し LOGON してください。(図 . 4 参照)

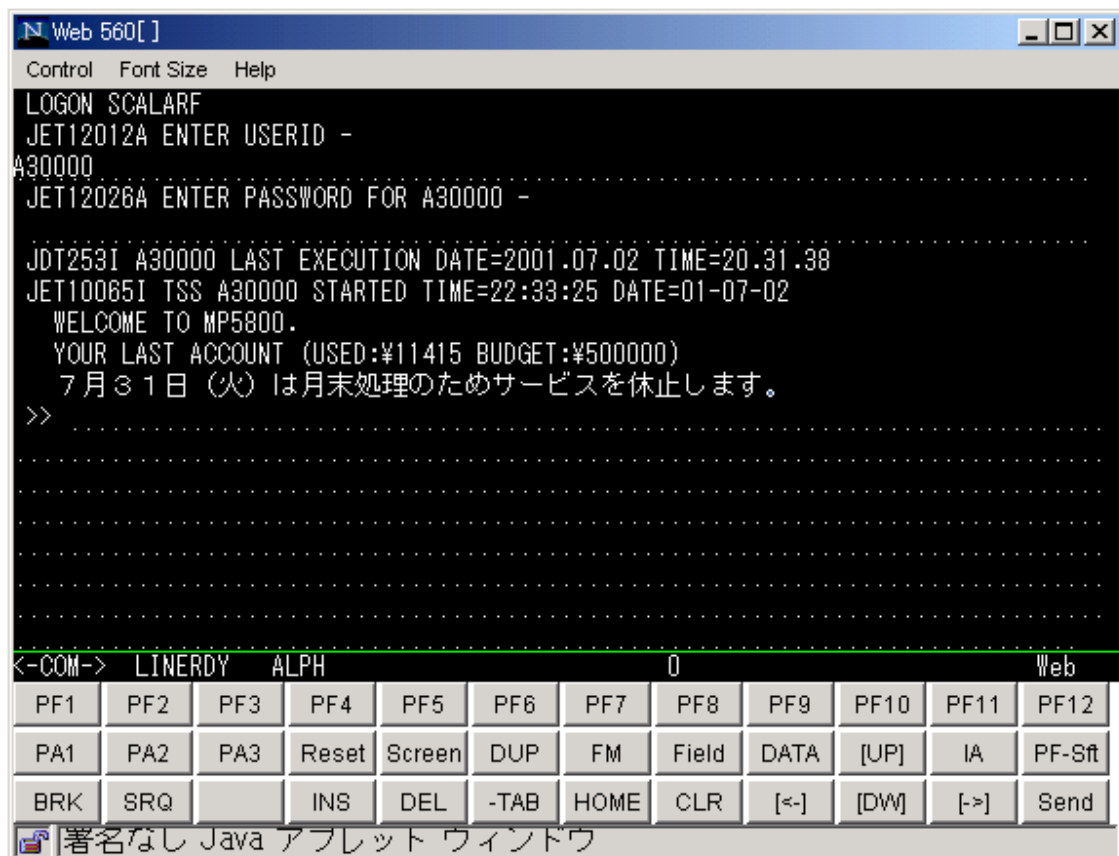


図 . 4

図 . 2 の認証以外の文字入力は、大文字、小文字を問いません。

Web560 で VOS3 へ接続したまま Web ブラウザのページを移動 (進む、戻る、再読み込み等) させると、接続が切断されますのでご注意ください。

4 . LOGOFF

まず LOGOFF コマンドで VOS3 の接続を切り、その後、メニューバー【Control】 - 【quit】で Web560 のウィンドウを閉じてください。